

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	体調や生活環境においては日常的に最大限の支援が確保できているが、当ホームを選んで本当に良かったと思える一人一人の思いを叶えられているかまだまだ、個別ケアの細やかさが必要と思われる。	当ホームを選び暮らして下さるご利用者様とそのご家族が心からそれいゆを選んで良かった、人生の終盤が一番楽しい時間を過ごせたと思って頂けるような支援を行う。	本人の思いを全スタッフでしっかり把握する。家族の思いにも十分耳を傾けるカンファレンスの時間を持つ。ゆとりある介護現場を構築し、一人一人の希望を叶える支援を行う。個別目標計画を作成し、評価していく。	12ヶ月
2	13	介護現場での人員不足が大きな課題となっている。介護の仕事に誇りを持てる社会の構築が必要である。	働きたいと思える職場をつくる。	職場環境の見直し。仕事のやりがいや達成感を味わうことができる職場づくり、人づくりを行う。職員に目標や楽しみを提供できる対外活動、外部・内部研修の充実、資格取得支援、そして、懇親会や交流会を定期的実施する。	12ヶ月
3	35 (13)	当ホームの所在する地域には避難所として指定された大きな施設が無い状況である。自施設が災害時には地域の避難場所としての役割を担うことを視野に置き、日頃からの準備が必要である。	避難所として県や市の指定は受けていないが、いざという時に地域に貢献できる事業所となる。	地域との連携体制を強固なものとし、日頃より交流を図る。地域との活動や訓練には積極的に多くの職員が参加する。また、災害物資の備蓄を確実なものとしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。